

藤沢市議会定例会議案
(第2冊)

2020年(令和2年)6月8日提出

目 次

報告第 1 号	藤沢市情報公開条例の運用状況について	1
報告第 2 号	藤沢市個人情報の保護に関する条例の運用状況に ついて	5
報告第 3 号	継続費繰越使用の報告について (令和元年度藤沢市一般会計継続費)	9
報告第 4 号	継続費繰越使用の報告について (令和元年度藤沢市下水道事業費特別会計継続費)	1 3
報告第 5 号	繰越明許費繰越使用の報告について (令和元年度藤沢市一般会計繰越明許費)	1 7
報告第 6 号	繰越明許費繰越使用の報告について (令和元年度藤沢市北部第二(三地区)土地区画 整理事業費特別会計繰越明許費)	2 5
報告第 7 号	事故繰越し繰越使用の報告について (令和元年度藤沢市一般会計事故繰越し)	2 8
報告第 8 号	予算の繰越使用の報告について (令和元年度藤沢市下水道事業費特別会計)	3 3
報告第 9 号	藤沢市民会館サービス・センター株式会社の経営 状況について	3 6
報告第 1 0 号	一般財団法人藤沢市開発経営公社の経営状況に ついて	3 8
報告第 1 1 号	藤沢市土地開発公社の経営状況について	4 2

報告第12号	株式会社藤沢市興業公社の経営状況について	44
報告第13号	公益財団法人藤沢市まちづくり協会の経営状況に ついて	45
報告第14号	公益財団法人藤沢市みらい創造財団の経営状況に ついて	52
報告第15号	公益財団法人藤沢市保健医療財団の経営状況に ついて	58
報告第16号	公益財団法人湘南産業振興財団の経営状況に ついて	62

藤沢市情報公開条例の運用状況について

藤沢市情報公開条例第33条の規定により、この条例の令和元年度運用状況を次のとおり報告する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

1 利用状況

利用者数	公開請求件数	情報提供件数	合計
5,181人	151件	4,251件	4,402件

2 公開請求の処理状況

区 分		件 数
処 理 の 状 況	承 諾	42件
	一 部 承 諾	77 (2)
	拒 否	18
	却 下	0
	取 下 げ	13
	審 査 中	3
合 計		153 (2)

※ 括弧内の数字は、平成30年度の請求に係るものを示す。

3 公開請求の請求者内訳

区 分	請求者数
市内に住所を有する個人	106
市内に事務所又は事業所を有する法人その他の団体	16
その他のもの	29
合 計	151

4 公開請求の実施機関別内訳

実 施 機 関		件 数	実 施 機 関		件 数
市	総 務 部	10件	教育委員会	教 育 部	6件
	企 画 政 策 部	1		学 校	1
	財 務 部	10		計	7
	防 災 安 全 部	0	監 査 委 員	1	
	市 民 自 治 部	42	選 挙 管 理 委 員 会	0	
	生 涯 学 習 部	10	農 業 委 員 会	2	
	福 祉 健 康 部	3	議 会	3	
	子 ども 青 少 年 部	3	公 平 委 員 会	0	
	環 境 部	2	固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会	0	
	経 済 部	7	藤 沢 市 土 地 開 発 公 社	0	
	計 画 建 築 部	23	処 分 権 限 を 有 す る 指 定 管 理 者	0	
	都 市 整 備 部	6	合 計	151	
	道 路 河 川 部	4			
	下 水 道 部	2			
	市 民 病 院	0			
	オ ン ブ ズ マ ン 事 務 局	0			
	会 計 管 理 者	2			
	消 防 局	12			
	そ の 他	1			
計	138				
長					

5 公開請求・情報提供の分野別内訳

区 分	公 開 請 求	情 報 提 供
人 口	0 件	1 5 件
土 地 ・ 自 然	0	4 7 0
健 康 ・ 医 療	0	2
社 会 福 祉	1 5	4 3
雇 用 (労 働)	0	0
消 費 生 活	0	4
教 育	5	2 7 9
文 化	0	1, 9 8 4
防 災 ・ 防 犯	0	1 5 5
都 市 基 盤	2 9	6 1 0
交 通 ・ 運 輸	0	5
環 境 (公 害 ・ 清 掃)	1	6
産 業	1	2 3
財 政	1	6 1
議 会 ・ 選 挙	4	1 2 5
行 政 一 般	9 5	4 6 9
合 計	1 5 1	4, 2 5 1

6 不服申立て状況

不服申立て件数	藤 沢 市 情 報 公 開 審 査 会			却下件数
	諮 問 件 数	審 査 中 件 数	答 申 件 数	
1 1 件	1 0 件	6 件	5 件(1)	1 件

※ 答申件数中の括弧内の数字は、平成30年度の不服申立てに係るものを示す。

7 会議の公開状況

会議の開催数	公開の会議		
	全部公開	一部公開	計
751回	203回	22回	225回

参 考

藤沢市情報公開条例 抜粋

(運用状況の報告及び公表)

第33条 市長は、各年度におけるこの条例の運用状況について、毎年、規則で定めるところにより、議会に報告し、及び一般に公表しなければならない。

藤沢市個人情報の保護に関する条例の運用状況について

藤沢市個人情報の保護に関する条例第57条の規定により、この条例の令和元年度運用状況を次のとおり報告する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

1 個人情報取扱事務登録状況

実 施 機 関	年度当初 登録数	年 度 内 登 録 数			年 度 末 登録数
		開 始	変 更	廃 止	
市 長	952件	43件	143件	87件	908件
教 育 委 員 会	276	0	4	16	260
選 挙 管 理 委 員 会	15	0	0	0	15
公 平 委 員 会	1	0	0	0	1
監 査 委 員	1	1	2	0	2
農 業 委 員 会	3	0	0	0	3
固定資産評価審査委員会	1	0	0	0	1
議 会	16	0	0	0	16
藤 沢 市 土 地 開 発 公 社	7	0	0	0	7
処分権限を有する指定管理者	29	5	0	2	32
合 計	1,301	49	149	105	1,245

2 自己情報開示等請求処理状況

(1) 開示請求

開示請求件数	処 理 状 況	
	区 分	件 数
138件	承 諾	80件(2)
	一 部 承 諾	36
	拒 否	20
	却 下	1
	取 下 げ	2
	審 査 中	1
	合 計	140(2)

※ 括弧内の数字は、平成30年度の請求に係るものを示す

(2) 訂正請求（追加又は削除を含む。）

訂正請求件数
0件

(3) 利用の停止等請求

請 求 の 区 分	件 数
利用の停止請求	0件
消 去 請 求	0件
廃 棄 請 求	0件

(4) 目的外のための利用又は提供の中止等請求

請 求 の 区 分	件 数
利用の差止め請求	0件
利用の中止請求	0件
外部提供の差止め請求	0件
外部提供の中止請求	0件

(5) 不服申立て

不服申立て件数	藤 沢 市 個 人 情 報 保 護 審 査 会		
	諮 問 件 数	審 査 中 件 数	答 申 件 数
0 件	0 件	0 件	0 件

3 藤沢市個人情報保護制度運営審議会への諮問状況

諮問件数	答 申 件 数		審 査 中 件 数
	内 容	件 数	
4 3 件	承 認	4 0 件	0 件
	一 部 承 認	1	
	不 承 認	1	
	取 下 げ	1	

参 考

藤沢市個人情報の保護に関する条例 抜粋

(運用状況の報告及び公表)

第57条 市長は、各年度におけるこの条例の運用状況について、毎年、規則で定めるところにより、議会に報告し、及び一般に公表しなければならない。

継続費繰越使用の報告について

令和元年度藤沢市一般会計継続費の繰越使用について、別紙繰越計算書のとおり報告する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

報告理由

令和元年度藤沢市一般会計継続費を繰越使用するので、地方自治法施行令第145条第1項の規定により報告する。

参 考

地方自治法施行令 抜粋

（継続費）

第145条 継続費の毎会計年度の年割額に係る歳出予算の経費の金額のうち、その年度内に支出を終わらなかつたものは、当該継続費の継続年度の終わりまで逡次繰り越して使用することができる。この場合においては、普通地方公共団体の長は、翌年度の5月31日までに継続費繰越計算書を調製し、次の会議においてこれを議会に報告しなければならない。

令和元年度藤沢市一般会計

款	項	事業名	継続費の額 総	令和元年度継続費予算現額		
				予算計上額	前年度過次繰越額	計
2	総務管理費	善行市民センター改築事業費（善行市民センター改築に伴う工事請負費）	1,370,337,000	1,099,966,000	113,622,600	1,213,588,600
5	衛生費	環境事業センター整備事業費（環境事業センター改築に伴う基本・実施設計委託費）	39,944,000	11,983,000	0	11,983,000
9	土木費	市道新設改良事業費（藤沢394号線外1路線道路改良に伴う工事請負費）	55,290,000	15,290,000	0	15,290,000
9	土木費	市道新設改良事業費（六会554号線道路改良に伴う工事請負費）	56,764,000	51,064,000	0	51,064,000
9	土木費	橋りょう架替事業費（蓼川橋りょう架替（鋼上部製作架設工）に伴う工事請負費）	76,637,000	5,552,000	0	5,552,000
9	土木費	一色川改修事業費（稲荷山橋架替（左岸下部工・護岸工）に伴う工事請負費）	86,891,000	74,891,000	0	74,891,000
9	土木費	藤沢駅周辺地区再整備事業費（藤沢駅自由通路拡幅整備基本設計に伴う負担金）	69,878,000	7,590,000	46,585,000	54,175,000
9	土木費	藤沢駅周辺地区再整備事業費（藤沢駅北口交通広場再整備に伴う工事請負費）	414,790,000	327,783,000	0	327,783,000

継続費繰越計算書

(単位 円)

支出済額 及び 支出見込額	残 額	翌年度 繰越 額	左 の 財 源 内 訳			
			繰越金	特 定 財 源		
				国県支出金	地 方 債	その他
1,209,426,600	4,162,000	4,162,000			3,100,000	1,062,000
0	11,983,000	11,983,000	11,983,000			
8,490,000	6,800,000	6,800,000		6,800,000		
43,900,000	7,164,000	7,164,000	564,000	1,800,000	4,800,000	
1,899,000	3,653,000	3,653,000	3,653,000			
56,100,000	18,791,000	18,791,000	1,791,000		17,000,000	
17,849,548	36,325,452	36,325,452	36,325,452			
114,394,896	213,388,104	213,388,104	43,818,104	22,070,000	147,500,000	

継続費繰越使用の報告について

令和元年度藤沢市下水道事業費特別会計継続費の繰越使用について、別紙繰越計算書のとおり報告する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

報告理由

令和元年度藤沢市下水道事業費特別会計継続費を繰越使用するので、地方公営企業法施行令第18条の2第1項の規定により報告する。

参 考

地方公営企業法施行令 抜粋

（継続費）

第18条の2 地方公営企業の継続費に係る毎事業年度の支出予定額のうち、当該事業年度内に支払義務が生じなかつたものがある場合においては、管理者は、その額を継続年度の終わりまで逡次繰り越して使用することができる。この場合においては、管理者は、地方公共団体の長に、継続費繰越額の使用に関する計画について、継続費繰越計算書をもつて翌事業年度の5月31日までに報告するものとし、報告を受けた地方公共団体の長は、次の会議においてその旨を議会に報告しなければならない。

令和元年度藤沢市下水道事業費

款	項	事業名	継続費の総額	令和元年度継続費予算現額		
				予算計上額	前年度 繰次 繰越額	計
1 下水道事業 資本的支出	1 建設改良費	南部処理区管渠建設事業（辻堂南部放流管築造工事（その2））	1,275,050,000	611,050,000	0	611,050,000
		南部処理区管渠建設事業（江の島東ポンプ場圧送管（三次）改修工事）	230,000,000	20,000,000	0	20,000,000

特別会計継続費繰越計算書

(単位 円)

支払義務 発生額 (見込)	残額	翌年度 繰越額	翌年度繰越額に係る財源内訳				翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額
			特定財源			損益勘定 留保資金	
			国県支出金	地方債	その他		
0	611,050,000	611,050,000	78,468,500	532,500,000		81,500	
0	20,000,000	20,000,000		20,000,000			

繰越明許費繰越使用の報告について

令和元年度藤沢市一般会計繰越明許費の繰越使用について、別紙繰越計算書のとおり報告する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

報告理由

令和元年度藤沢市一般会計繰越明許費を繰越使用するので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告する。

参 考

地方自治法施行令 抜粋
(繰越明許費)

第146条 地方自治法第213条の規定により翌年度に繰り越して使用しようとする歳出予算の経費については、当該経費に係る歳出に充てるために必要な金額を当該年度から翌年度に繰り越さなければならない。

2 普通地方公共団体の長は、繰越明許費に係る歳出予算の経費を翌年度に繰り越したときは、翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、次の会議においてこれを議会に報告しなければならない。

令和元年度藤沢市一般会計

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
2 総務費	1 総務管理費	庁舎等管理費	189,869,000	189,869,000
2 総務費	7 防災費	急傾斜地防災事業費	13,861,000	8,404,440
4 民生費	1 社会福祉費	老人福祉施設建設助成費	31,785,000	31,785,000
4 民生費	1 社会福祉費	プレミアム付商品券発行事務費	4,129,000	4,129,000
4 民生費	1 社会福祉費	プレミアム付商品券事業費	68,500,000	10,186,000
4 民生費	2 子育て支援費	市立保育所運営費	7,050,000	7,050,000
4 民生費	2 子育て支援費	法人立保育所運営費等助成事業費	30,150,000	30,150,000
4 民生費	2 子育て支援費	法人立保育所等施設整備助成事業費	381,154,000	265,914,000
5 衛生費	2 清掃費	石名坂環境事業所整備費	35,200,000	35,200,000

繰越明許費繰越計算書

(単位 円)

左 の 財 源 内 訳						
既 収 入 特 定 財 源			未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
						189,869,000
						8,404,440
			1,785,000	24,000,000		6,000,000
			4,129,000			0
			10,186,000			0
			7,050,000			0
			30,150,000			0
			176,784,000			89,130,000
				26,400,000		8,800,000

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
7 農林水産業費	1 農業費	被災農業者支援事業費	38,895,000	38,895,000
8 商工費	1 商工費	被災中小企業者復旧支援事業費	14,217,000	14,217,000
8 商工費	2 観光費	観光施設台風被害復旧等対応費	66,751,300	66,751,300
9 土木費	2 道路橋りょう費	道路維持管理業務費	23,727,000	13,572,000
9 土木費	2 道路橋りょう費	市道新設改良費	59,050,000	56,283,200
9 土木費	2 道路橋りょう費	橋りょう改修費	312,479,000	193,927,000
9 土木費	2 道路橋りょう費	自転車駐車場整備費	15,048,000	8,559,000
9 土木費	3 河川費	一色川改修費	34,484,000	34,484,000
9 土木費	4 都市計画費	健康と文化の森整備事業費	86,406,000	86,406,000

(単位 円)

左 の 財 源 内 訳						
既 収 入 特 定 財 源			未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
			28,046,000			10,849,000
			14,217,000			0
				44,400,000		22,351,300
						13,572,000
			16,391,600	32,400,000		7,491,600
			59,906,000	107,300,000		26,721,000
				6,400,000		2,159,000
			7,200,000	24,600,000		2,684,000
			29,784,000	41,200,000		15,422,000

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
9 土木費	4 都市計画費	健康の森保全再生整備事業費	102,982,000	102,982,000
9 土木費	4 都市計画費	長後地区整備事業費	10,500,000	10,500,000
9 土木費	4 都市計画費	公園改修費	129,360,000	129,360,000
9 土木費	4 都市計画費	近隣・街区公園新設事業費	125,691,000	122,454,000
11 教育費	1 教育総務費	教育情報機器関係費	671,055,000	509,412,640
11 教育費	2 小学校費	学校施設環境整備事業費（小学校）	1,169,571,000	1,169,571,000
11 教育費	3 中学校費	学校施設環境整備事業費（中学校）	338,949,000	338,949,000
11 教育費	7 保健体育費	オリンピック開催準備関係費	60,455,000	33,433,400

(単位 円)

左 の 財 源 内 訳						
既 収 入 特 定 財 源			未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
			38,250,000	54,200,000		10,532,000
				9,000,000		1,500,000
			18,000,000	101,500,000		9,860,000
			60,350,000	54,200,000		7,904,000
			318,285,000			191,127,640
			209,758,000	918,200,000		41,613,000
			63,978,000	272,600,000		2,371,000
						33,433,400

繰越明許費繰越使用の報告について

令和元年度藤沢市北部第二（三地区）土地区画整理事業費特別会計繰越明許費の繰越使用について、別紙繰越計算書のとおり報告する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

報告理由

令和元年度藤沢市北部第二（三地区）土地区画整理事業費特別会計繰越明許費を繰越使用するので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告する。

令和元年度藤沢市北部第二（三地区）土地区画

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
1 北部第二 （三地区） 土地区画 整理事業 費	1 北部第二 （三地区） 土地区画 整理事業 費	北部第二（三地区）土地区画 整理事業	233,000,000	175,377,000

整理事業費特別会計繰越明許費繰越計算書

(単位 円)

左 の 財 源 内 訳						
既 収 入 特 定 財 源			未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
		49,718,000	56,159,000	69,500,000		0

事故繰越し繰越使用の報告について

令和元年度藤沢市一般会計事故繰越しの繰越使用について、別紙繰越計算書のとおり報告する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

報告理由

令和元年度藤沢市一般会計事故繰越しを繰越使用するので、地方自治法施行令第150条第3項の規定により報告する。

参 考

地方自治法 抜粋

（予算の執行及び事故繰越し）

第220条

3 繰越明許費の金額を除くほか、毎会計年度の歳出予算の経費の金額は、これを翌年度において使用することができない。ただし、歳出予算の経費の金額のうち、年度内に支出負担行為をし、避けがたい事故のため年度内に支出を終わらなかつたもの（当該支出負担行為に係る工事その他の事業の遂行上の必要に基づきこれに関連して支出を要する経費の金額を含む。）は、これを翌年度に繰り越して使用することができる。

地方自治法施行令 抜粋

（繰越明許費）

第146条 地方自治法第213条の規定により翌年度に繰り越して使用しようと

する歳出予算の経費については、当該経費に係る歳出に充てるために必要な金額を当該年度から翌年度に繰り越さなければならない。

- 2 普通地方公共団体の長は、繰越明許費に係る歳出予算の経費を翌年度に繰り越したときは、翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、次の会議においてこれを議会に報告しなければならない。

(予算の執行及び事故繰越し)

第150条

- 3 第146条の規定は、地方自治法第220条第3項ただし書の規定による予算の繰越しについてこれを準用する。

令和元年度藤沢市一般会計

款	項	事業名	支出負担行為額	左の内訳		支出負担行為 予 定 額
				支出済額	支出未済額	
7 農林水産 業費	1 農業費	農業基盤整備事 業費	23,601,600	9,240,000	14,361,600	

事故繰越し繰越計算書

(単位 円)

翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳						一 般 財 源	説 明
	既 収 入 特 定 財 源			未 収 入 特 定 財 源				
	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他		
14,361,600				6,949,000			7,412,600	目久尻川右岸農業用道水路改修工事において、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休工により期限までに事業が完成しなかったため、県補助の繰越処理に合わせ繰越すもの

予算の繰越使用の報告について

令和元年度藤沢市下水道事業費特別会計の繰越使用について、別紙繰越計算書のとおり報告する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴 木 恒 夫

報告理由

令和元年度藤沢市下水道事業費特別会計の繰越額を使用するので、地方公営企業法第26条第3項の規定により報告する。

参 考

地方公営企業法 抜粋

（予算の繰越）

第26条 予算に定めた地方公営企業の建設又は改良に要する経費のうち、年度内に支払義務が生じなかつたものがある場合においては、管理者は、その額を翌年度に繰り越して使用することができる。

2 前項の規定による場合を除くほか、毎事業年度の支出予算の金額は、翌事業年度において使用することができない。ただし、支出予算の金額のうち、年度内に支出の原因となる契約その他の行為をし、避け難い事故のため年度内に支払義務が生じなかつたものについては、管理者は、その金額を翌事業年度に繰り越して使用することができる。

3 前2項の規定により予算を繰り越した場合においては、管理者は、地方公共団体の長に繰越額の使用に関する計画について報告をするものとし、報告を受けた地方公共団体の長は、次の会議においてその旨を議会に報告しなければならない。

令和元年度藤沢市下水道事

1 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額
1 下水道事業 資本的支出	1 建設改良費	東部処理区管渠建設事業	212,496,600	25,542,000	186,954,600
		南部処理区ポンプ場建設事業	34,100,000		34,100,000
		辻堂浄化センター建設事業	90,000,000		90,000,000
		大清水浄化センター建設事業	29,620,000		29,620,000
		新市街地下水道建設事業	31,517,829		31,517,829
		相模川流域下水道建設事業	107,085,000	65,874,600	41,210,400

業費特別会計予算繰越計算書

(単位 円)

左の財源内訳			損益勘定 留保資金	不用額	翌年度繰越額に 係る繰越を要す るたな卸資産の 購入限度額	説明
特定財源						
国県支出金	地方債	その他				
27,882,450	158,900,000		172,150			現場条件により構造計算に時間を要したこと及び入札不調により不測の日数を要したため
	34,100,000					緊急に改築が必要となり機器製作に時間を要したため
	90,000,000					委託先において災害支援業務の従事が必要となり不測の日数を要したため
9,460,000	20,100,000		60,000			委託先において契約手続に時間を要したため
9,811,000	9,700,000		12,006,829			入札不調により不測の日数を要したため
	41,200,000		10,400			地元調整及び施工体制の変更に不測の日数を要したため

藤沢市民会館サービス・センター株式会社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、藤沢市民会館サービス・センター株式会社の経営状況を説明する書類を次のとおり提出する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

藤沢市民会館サービス・センター株式会社令和2年度事業計画説明書

1 事業の概要

本年度は、藤沢市からの舞台、電気、空気調和設備等の維持管理、操作、清掃その他関連業務の受託事業並びに食堂及び総合企画事業を行う。

また、藤沢市から指定管理者として指定を受けた湘南台文化センターの管理業務を行う。

2 収 入	519,625千円
営 業 収 入	519,529千円
営 業 外 収 入	96千円
3 支 出	510,390千円
営 業 費	510,294千円
営 業 外 費 用	0千円
決算振替勘定	96千円

参 考

地方自治法 抜粋

(財政状況の公表等)

第 2 4 3 条の 3

- 2 普通地方公共団体の長は、第 2 2 1 条第 3 項の法人について、毎事業年度、政令で定めるその経営状況を説明する書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。

一般財団法人藤沢市開発経営公社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人藤沢市開発経営公社の経営状況を説明する書類を次のとおり提出する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

一般財団法人藤沢市開発経営公社令和2年度事業計画説明書

収支予算の総括に関する書類

1	経常収益計	901,894,000円
	(1) 基本財産運用益	2,000円
	(2) 事業収益	897,557,000円
	(3) 雑収益	4,335,000円
2	経常費用計	1,030,308,519円
	(1) 事業費	961,810,519円
	(2) 管理費	68,498,000円
3	当期一般正味財産増減額	△ 128,414,519円
4	一般正味財産期首残高	15,327,234,928円
5	一般正味財産期末残高	15,198,820,409円
6	当期指定正味財産増減額	0円
7	指定正味財産期首残高	1,000,000円
8	指定正味財産期末残高	1,000,000円
9	正味財産期末残高	15,199,820,409円

実施事業会計（特定寄附）の内訳に関する書類

1 概要

公益目的支出計画に基づき、平成26年度から60年間にわたり、藤沢市への支出を行う。

2 収益及び費用等

(1) 経常収益計	0円
(2) 経常費用計	231,339,519円
(3) 当期一般正味財産増減額	△ 231,339,519円
(4) 一般正味財産期首残高	△ 1,388,037,151円
(5) 一般正味財産期末残高	△ 1,619,376,670円
(6) 正味財産期末残高	△ 1,619,376,670円

その他会計の内訳に関する書類

1 概要

藤沢市と密接な連携を保ち、藤沢市行政の推進上必要となる施設の建設、管理、事業用地の確保等の事業を通じ、多様化する市民要望に的確に応え、藤沢市の健全な発展と市民の福祉の増進を図るとともに、藤沢市のまちづくりに貢献し、活力ある地域社会の構築に努める。

2 収益及び費用等

(1) 土地売却事業

湘南ライフタウン、柄沢等に保有する土地を分譲することにより藤沢市のまちづくりの推進に努める。

ア 経常収益計	136,703,000円
イ 経常費用計	112,165,000円
ウ 当期一般正味財産増減額	24,538,000円
エ 一般正味財産期首残高	934,592,184円
オ 一般正味財産期末残高	959,130,184円
カ 正味財産期末残高	959,130,184円

(2) ビル賃貸事業

CoccoTerrace（ココテラス）湘南、サンパール藤沢ビル及び遊行通り共同ビルの賃貸借に係る業務を行う。

ア 経常収益計	621,711,000円
---------	--------------

イ 経常費用計	544,687,000円
ウ 当期一般正味財産増減額	77,024,000円
エ 一般正味財産期首残高	713,644,784円
オ 一般正味財産期末残高	790,668,784円
カ 正味財産期末残高	790,668,784円

(3) 土地賃貸事業

保有する土地の利用計画が決定するまでの間、未利用地の有効活用に努める。

ア 経常収益計	125,143,000円
イ 経常費用計	65,388,000円
ウ 当期一般正味財産増減額	59,755,000円
エ 一般正味財産期首残高	135,183,708円
オ 一般正味財産期末残高	194,938,708円
カ 正味財産期末残高	194,938,708円

収益事業会計（駐車場事業）の内訳に関する書類

1 概要

駐車場の賃貸に係る事業を行う。

2 収益及び費用等

(1) 経常収益計	14,000,000円
(2) 経常費用計	8,231,000円
(3) 当期一般正味財産増減額	5,769,000円
(4) 一般正味財産期首残高	45,623,088円
(5) 一般正味財産期末残高	51,392,088円
(6) 正味財産期末残高	51,392,088円

法人会計の内訳に関する書類

1 概要

法人の管理業務及び各会計に区分できない法人全般に係る収益及び費用等。

2 収益及び費用等

(1) 経常収益計	4,337,000円
-----------	------------

(2) 經常費用計	68,498,000円
(3) 当期一般正味財産増減額	△ 64,161,000円
(4) 一般正味財産期首残高	14,886,228,315円
(5) 一般正味財産期末残高	14,822,067,315円
(6) 当期指定正味財産増減額	0円
(7) 指定正味財産期首残高	1,000,000円
(8) 指定正味財産期末残高	1,000,000円
(9) 正味財産期末残高	14,823,067,315円

藤沢市土地開発公社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、藤沢市土地開発公社の経営状況を説明する書類を次のとおり提出する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

藤沢市土地開発公社令和2年度事業計画説明書

1 事業の概要

市の要請による土地の取得及び処分の業務を行う。

(1) 土地の取得	10,144 m ²
公共用地	9,144 m ²
代替用地	1,000 m ²
(2) 土地の売却	4,548 m ²
公共用地	3,548 m ²
代替用地	1,000 m ²
(3) 土地貸付事業	25,698 m ²
公有地	25,698 m ²

2 収入及び支出

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入	1,058,495千円
土地売却収入	950,993千円
土地貸付収入	46,662千円
事業外収入	60,840千円

イ 支 出	1,058,495千円
土 地 売 却 原 価	919,092千円
土 地 貸 付 原 価	25,113千円
販売費及び一般管理費	114,290千円
(2) 資本的収入及び支出	
ア 収 入	6,352,382千円
長 期 借 入 金	6,352,382千円
イ 支 出	7,318,382千円
土 地 取 得 費	2,326,661千円
長期借入金償還金	4,991,721千円

株式会社藤沢市興業公社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により，株式会社藤沢市興業公社の経営状況を説明する書類を次のとおり提出する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

株式会社藤沢市興業公社令和2年度事業計画説明書

1 事業の概要

本年度は，廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく許可業としてのし尿の収集運搬及び浄化槽清掃並びに藤沢市の委託による可燃・不燃・大型ごみ等収集運搬，最終処分場埋立て管理，下水道管渠清掃業務等を行う。

2 収 入	1,711,642千円
営 業 収 入	1,669,308千円
営 業 外 収 入	1,634千円
負 担 金	40,700千円
3 支 出	1,708,385千円
営 業 費	1,708,385千円

公益財団法人藤沢市まちづくり協会の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、公益財団法人藤沢市まちづくり協会の経営状況を説明する書類を次のとおり提出する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

公益財団法人藤沢市まちづくり協会令和2年度事業計画説明書

収支予算の総括に関する書類

1	経常収益計	1,768,324,170円
	(1) 基本財産運用益	63,000円
	(2) 特定資産運用益	15,000円
	(3) 受取会費	70,000円
	(4) 事業収益	443,053,500円
	(5) 受取補助金等	1,141,294,070円
	(6) 受取負担金	118,673,600円
	(7) 受取賃借料	64,297,000円
	(8) 受取寄付金	362,000円
	(9) 雑収益	496,000円
2	経常費用計	1,780,360,795円
	(1) 事業費	1,728,313,193円
	(2) 管理費	52,047,602円
3	法人税,住民税及び事業税	9,982,300円
4	当期一般正味財産増減額	△ 22,018,925円
5	一般正味財産期首残高	1,017,983,708円
6	一般正味財産期末残高	995,964,783円

7	当期指定正味財産増減額	0円
8	指定正味財産期首残高	70,000,000円
9	指定正味財産期末残高	70,000,000円
10	正味財産期末残高	1,065,964,783円

公益目的事業会計の内訳に関する書類

1 まちづくり推進事業（公益目的事業1）

(1) 概要

地域社会の健全な発展と福祉の増進に寄与するため、市民の参加とサービスの向上に努めるとともに、活動拠点としての施設の効果的な運営管理を行う。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には、次の藤沢市からの受託事業及び指定管理事業が含まれる。

大庭台墓園墓所管理等業務、街路樹維持管理業務、新林公園他11公園指定管理事業、長久保公園指定管理事業及び湘南台文化センター指定管理事業

(3) 収益及び費用等

ア	経常収益計	369,962,383円
イ	経常費用計	396,820,111円
ウ	当期一般正味財産増減額	△26,857,728円
エ	一般正味財産期首残高	△88,303,399円
オ	一般正味財産期末残高	△115,161,127円
カ	正味財産期末残高	△115,161,127円

2 生きがい就労センター事業（公益目的事業2）

(1) 概要

地域社会の健全な発展に寄与するため、地方公共団体、民間企業及び個人等から仕事を受注し、障がい者等に提供することで働く機会を確保し、就業並びに社会参加及び交流の推進並びに生きがいの充実と福祉の増進を図る。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には、次の藤沢市からの受託事業及び指定管理事業が含まれる。

筆耕業務、縫製業務、生きがい福祉センター指定管理事業等

(3) 収益及び費用等

ア 経常収益計	59,434,000円
イ 経常費用計	73,626,387円
ウ 当期一般正味財産増減額	△ 14,192,387円
エ 一般正味財産期首残高	△ 12,919,372円
オ 一般正味財産期末残高	△ 27,111,759円
カ 正味財産期末残高	△ 27,111,759円

3 シルバー人材センター事業（公益目的事業3）

(1) 概要

神奈川県労働局，神奈川県，藤沢市その他関係機関及び関係団体等との連携のもと，地方公共団体，民間企業等から高齢者の臨時的かつ短期的な就業又は軽易な業務に係る就業の機会を確保し，組織的に提供する事業及び社会参加等を推進する事業を行い，高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに，高齢者が地域の支え手となる事業に取り組み，活力ある地域社会に寄与する。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には，次の藤沢市からの受託事業及び指定管理事業が含まれる。
大庭台墓園清掃等管理業務，自転車等駐車場指定管理事業等

(3) 収益及び費用等

ア 経常収益計	960,821,000円
イ 経常費用計	993,949,703円
ウ 当期一般正味財産増減額	△ 33,128,703円
エ 一般正味財産期首残高	△ 15,658,051円
オ 一般正味財産期末残高	△ 48,786,754円
カ 正味財産期末残高	△ 48,786,754円

4 公益目的事業会計共通

(1) 概要

公益目的事業に共通する，事業ごとに区分できない収益及び費用等。

(2) 収益及び費用等

ア	経常収益計	60,000円
イ	経常費用計	0円
ウ	他会計振替額	19,444,701円
エ	当期一般正味財産増減額	19,504,701円
オ	一般正味財産期首残高	167,628,423円
カ	一般正味財産期末残高	187,133,124円
キ	正味財産期末残高	187,133,124円

収益事業等会計の内訳に関する書類

1 事務所ビルの賃貸事業（収益事業1）

(1) 概要

公益目的事業の推進に資するため、協会事務所ビルの一部を賃貸する。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には、藤沢市との賃貸借契約が含まれる。

(3) 収益及び費用等

ア	経常収益計	76,666,200円
イ	経常費用計	47,249,718円
ウ	他会計振替額	△ 11,764,043円
エ	法人税, 住民税及び事業税	5,367,000円
オ	当期一般正味財産増減額	12,285,439円
カ	一般正味財産期首残高	216,326,063円
キ	一般正味財産期末残高	228,611,502円
ク	正味財産期末残高	228,611,502円

2 飲料水等の販売事業（収益事業2）

(1) 概要

公益目的事業の推進に資するため、飲料水等の販売を行う。

(2) 収益及び費用等

ア	経常収益計	4,486,000円
イ	経常費用計	3,358,479円

ウ	他会計振替額	△ 4 4 7, 2 2 8 円
エ	法人税, 住民税及び事業税	2 8 6, 0 0 0 円
オ	当期一般正味財産増減額	3 9 4, 2 9 3 円
カ	一般正味財産期首残高	9, 7 5 2, 2 6 6 円
キ	一般正味財産期末残高	1 0, 1 4 6, 5 5 9 円
ク	正味財産期末残高	1 0, 1 4 6, 5 5 9 円

3 駐車場事業（収益事業3）

(1) 概要

公益目的事業の推進に資するため、奥田公園駐車場、湘南台駐車場及び湘南台駅西口自転車駐車場の運営管理を行う。

(2) 収益及び費用等

ア	経常収益計	1 6 7, 1 0 7, 6 0 0 円
イ	経常費用計	1 5 5, 0 5 6, 3 8 5 円
ウ	他会計振替額	△ 4, 8 2 2, 2 8 6 円
エ	法人税, 住民税及び事業税	2, 2 8 4, 3 0 0 円
オ	当期一般正味財産増減額	4, 9 4 4, 6 2 9 円
カ	一般正味財産期首残高	2 6 2, 7 9 5, 4 1 9 円
キ	一般正味財産期末残高	2 6 7, 7 4 0, 0 4 8 円
ク	正味財産期末残高	2 6 7, 7 4 0, 0 4 8 円

4 受託事業（収益事業4）

(1) 概要

公益目的事業の推進に資するため、まちづくりに関係する事業を受託する。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業は、藤沢市からの受託事業として次の事業を実施する。

湘南台駅地下公共施設保守管理等業務、奥田公園施設巡回管理業務、鵠沼歩行者専用道及びエスカレーター運行管理業務、水洗便所普及促進業務及び取付ます設置調査業務、道路等境界確定測量完了検査業務

(3) 収益及び費用等

ア 経常収益計	138,135,974円
イ 経常費用計	132,103,612円
ウ 他会計振替額	△ 2,411,144円
エ 法人税, 住民税及び事業税	2,045,000円
オ 当期一般正味財産増減額	1,576,218円
カ 一般正味財産期首残高	55,473,780円
キ 一般正味財産期末残高	57,049,998円
ク 正味財産期末残高	57,049,998円

5 収益事業等会計共通

(1) 概要

収益事業等に共通する, 事業ごとに区分できない収益及び費用等

(2) 収益及び費用等

ア 経常収益計	0円
イ 経常費用計	0円
ウ 当期一般正味財産増減額	0円
エ 一般正味財産期首残高	0円
オ 一般正味財産期末残高	0円
カ 正味財産期末残高	0円

法人会計の内訳に関する書類

1 概要

法人の管理業務及び各会計に区分できない法人全般に係る収益及び費用等

2 収益及び費用等

(1) 経常収益計	65,502,215円
(2) 経常費用計	52,047,602円
(3) 当期一般正味財産増減額	13,454,613円
(4) 一般正味財産期首残高	422,888,579円
(5) 一般正味財産期末残高	436,343,192円
(6) 当期指定正味財産増減額	0円

(7) 指定正味財産期首残高	70,000,000円
(8) 指定正味財産期末残高	70,000,000円
(9) 正味財産期末残高	506,343,192円

公益財団法人藤沢市みらい創造財団の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、公益財団法人藤沢市みらい創造財団の経営状況を説明する書類を次のとおり提出する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

公益財団法人藤沢市みらい創造財団令和2年度事業計画説明書

収支予算の総括に関する書類

1 経常収益計	3,215,122千円
(1) 基本財産運用益	2,410千円
(2) 特定資産運用益	235千円
(3) 受取会費	1,620千円
(4) 事業収益	415,926千円
(5) 指定管理料収益	1,284,464千円
(6) 受託収益	62,868千円
(7) 受取補助金等	173,985千円
(8) 受取協賛金	2,569千円
(9) 受取負担金	1,266,167千円
(10) 受取寄付金	10千円
(11) 雑収益	4,868千円
2 経常費用計	3,244,926千円
(1) 事業費	3,105,215千円
(2) 管理費	139,711千円
3 経常外収益計	0円
4 経常外費用計	0円

5	法人税・住民税及び事業税	2,000千円
6	当期一般正味財産増減額	△ 31,804千円
7	一般正味財産期首残高	453,116千円
8	一般正味財産期末残高	421,312千円
9	一般正味財産への振替額	△ 5,633千円
10	当期指定正味財産増減額	△ 5,633千円
11	指定正味財産期首残高	431,944千円
12	指定正味財産期末残高	426,311千円
13	正味財産期末残高	847,623千円

公益目的事業会計の内訳に関する書類

1 青少年の健全な育成を目的とする事業（公益目的事業1）

(1) 概要

藤沢市の公の施設の指定管理者として青少年施設の管理運営を行うとともに、青少年の多文化理解や社会参加など次代を担う青少年の健全な育成と発達に寄与するため、国際化推進事業や自然体験活動事業等を行う。青少年や青少年団体が年間を通じて活動できる場として設置した少年の森宿泊研修施設の管理運営を行う。また、就労等の理由により保護者が放課後不在となる家庭の児童の健全育成等を図るため、放課後児童健全育成事業（56児童クラブ）を行う。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には、次の藤沢市からの指定管理事業及び受託事業が含まれる。

青少年会館指定管理事業（藤沢・辻堂）の一部、少年の森指定管理事業、児童館指定管理事業（5館）、地域子どもの家指定管理事業（17館）、SL広場管理運営の業務。

(3) 収益及び費用等

ア	経常収益計	1,518,135千円
イ	経常費用計	1,549,604千円
ウ	他会計振替額	1,018千円
エ	当期一般正味財産増減額	△ 30,451千円
オ	一般正味財産期首残高	214,597千円

カ	一般正味財産期末残高	1 8 4, 1 4 6 千円
キ	一般正味財産への振替額	△ 5, 6 3 3 千円
ク	当期指定正味財産増減額	△ 5, 6 3 3 千円
ケ	指定正味財産期首残高	8 4, 1 5 4 千円
コ	指定正味財産期末残高	7 8, 5 2 1 千円
サ	正味財産期末残高	2 6 2, 6 6 7 千円

2 市民の健康づくりと生涯スポーツの推進を目的とする事業（公益目的事業2）

(1) 概要

藤沢市の公の施設の指定管理者として、スポーツ施設の管理運営及び藤沢市から受託した鵜沼海岸ビーチレクリエーションゾーンの管理運営を行うとともに、市民の健康づくりと生涯スポーツの推進に貢献し、市民の心豊かで生き生きとした健康な生活の形成に寄与するため、各種スポーツ教室・大会等の事業を行う。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には、次の藤沢市からの指定管理事業及び受託事業が含まれる。

藤沢市運動施設等指定管理事業（秩父宮記念体育館・秋葉台公園・八部公園・石名坂温水プール）の一部及びスポーツ事業の業務。

(3) 収益及び費用等

ア	経常収益計	1, 2 9 8, 6 7 5 千円
イ	経常費用計	1, 3 2 6, 3 6 9 千円
ウ	他会計振替額	1 3, 8 8 3 千円
エ	当期一般正味財産増減額	△ 1 3, 8 1 1 千円
オ	一般正味財産期首残高	△ 5 5, 1 0 1 千円
カ	一般正味財産期末残高	△ 6 8, 9 1 2 千円
キ	正味財産期末残高	△ 6 8, 9 1 2 千円

3 芸術文化の振興を目的とする事業（公益目的事業3）

(1) 概要

市民が良質な芸術文化にふれる機会を提供し、市民への芸術文化の普及・振

興を図り、地域文化のより一層の発展に寄与するため、地域における芸術文化及び伝統文化の継承等の事業を行う。

(2) 収益及び費用等

ア	経常収益計	187,382千円
イ	経常費用計	187,979千円
ウ	他会計振替額	118千円
エ	当期一般正味財産増減額	△479千円
オ	一般正味財産期首残高	30,314千円
カ	一般正味財産期末残高	29,835千円
キ	指定正味財産期首残高	47,790千円
ク	指定正味財産期末残高	47,790千円
ケ	正味財産期末残高	77,625千円

4 公益目的事業会計共通

(1) 概要

公益目的事業に共通する、事業ごとに区分できない収益及び費用等。

(2) 収益及び費用等

ア	経常収益計	0円
イ	経常費用計	0円
ウ	当期一般正味財産増減額	0円
エ	一般正味財産期首残高	203,305千円
オ	一般正味財産期末残高	203,305千円
カ	当期指定正味財産増減額	0円
キ	指定正味財産期首残高	300,000千円
ク	指定正味財産期末残高	300,000千円
ケ	正味財産期末残高	503,305千円

収益事業等会計の内訳に関する書類

1 物品販売事業及び駐車場管理運営事業（収益事業1）

(1) 概要

公益目的事業の推進に資するための事業として、管理運営するスポーツ施設等において、利用者の利便性向上を目的に自動販売機による飲料水等の販売などの物品販売事業及び各施設（秋葉台公園・八部公園・石名坂温水プール）に付帯する駐車場の管理運営事業を行う。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には、次の藤沢市からの指定管理事業が含まれる。

藤沢市運動施設等指定管理事業（秩父宮記念体育館・秋葉台公園・八部公園・石名坂温水プール）の一部。

(3) 収益及び費用等

ア 経常収益計	59,765千円
イ 経常費用計	27,502千円
ウ 他会計振替額	△ 18,368千円
エ 法人税・住民税及び事業税	2,000千円
オ 当期一般正味財産増減額	11,895千円
カ 一般正味財産期首残高	20,700千円
キ 一般正味財産期末残高	32,595千円
ク 正味財産期末残高	32,595千円

2 関係団体等交流事業（その他事業1）

(1) 概要

公益目的事業の推進に資するための事業として、財団関係団体に広く参加を募り、各団体の指導者間の情報交換等を行う交流会を開催する。

(2) 収益及び費用等

ア 経常収益計	450千円
イ 経常費用計	819千円
ウ 他会計振替額	369千円
エ 当期一般正味財産増減額	0円
オ 一般正味財産期首残高	5千円
カ 一般正味財産期末残高	5千円

キ 正味財産期末残高

5千円

3 その他市受託事業（その他事業2）

(1) 概要

公益目的事業の推進に資するための事業として、藤沢市から受託した事業を行う。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業は、次の藤沢市からの受託事業として実施する。

青少年事業及びスポーツ広場管理業務。

(3) 収益及び費用等

ア 経常収益計	12,942千円
イ 経常費用計	12,942千円
ウ 当期一般正味財産増減額	0円
エ 一般正味財産期首残高	5,217千円
オ 一般正味財産期末残高	5,217千円
カ 正味財産期末残高	5,217千円

法人会計の内訳に関する書類

1 概要

法人の管理業務及び各会計に区分できない法人全般に係る収益及び費用等。

2 収益及び費用等

(1) 経常収益計	137,773千円
(2) 経常費用計	139,711千円
(3) 経常外収益計	0円
(4) 経常外費用計	0円
(5) 他会計振替額	2,980千円
(6) 当期一般正味財産増減額	1,042千円
(7) 一般正味財産期首残高	34,079千円
(8) 一般正味財産期末残高	35,121千円
(9) 正味財産期末残高	35,121千円

公益財団法人藤沢市保健医療財団の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、公益財団法人藤沢市保健医療財団の経営状況を説明する書類を次のとおり提出する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

公益財団法人藤沢市保健医療財団令和2年度事業計画説明書

収支予算の総括に関する書類

1	経常収益計	1,030,436千円
	(1) 基本財産運用益	57千円
	(2) 特定資産運用益	63千円
	(3) 事業収益	872,595千円
	(4) 受取補助金等	113,483千円
	(5) 受取負担金	43,800千円
	(6) 雑収益	438千円
2	経常費用計	1,069,103千円
	(1) 事業費	1,011,406千円
	(2) 管理費	57,697千円
3	経常外収益計	0千円
4	経常外費用計	0千円
5	当期一般正味財産増減額	△38,667千円
6	一般正味財産期首残高	685,582千円
7	一般正味財産期末残高	646,915千円
8	当期指定正味財産増減額	0千円
9	指定正味財産期首残高	210,000千円

10 指定正味財産期末残高	210,000千円
11 正味財産期末残高	856,915千円

公益目的事業会計の内訳に関する書類

1 健診・健康づくり事業（公益目的事業1）

(1) 概要

生活習慣病予防を中心とした健診，精度の高い検査，健康相談，健康指導，健康教育，体力づくり等を行い，市民の健康づくり及び疾病の早期発見並びに早期予防に向けて中心的な役割を果たす。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には，次の藤沢市からの受託事業が含まれる。

保健医療センター運営管理業務，健康づくり事業，トレーニング事業，健康教育事業，地域支援事業，介護予防事業，生活用具改良事業及び国保特定保健事業。

(3) 収益及び費用等

ア 経常収益計	744,611千円
イ 経常費用計	777,774千円
ウ 当期一般正味財産増減額	△33,163千円
エ 一般正味財産期首残高	605,183千円
オ 一般正味財産期末残高	572,020千円
カ 正味財産期末残高	572,020千円

2 介護保険事業（公益目的事業2）

(1) 概要

要支援・要介護状態にある在宅の高齢者，疾病や負傷により在宅療養を必要とする者に対し，訪問看護ステーションを設置し，介護保険法及び健康保険法による訪問看護・訪問リハビリ等のサービスの提供を行う。併せて，在宅の要支援・要介護高齢者に対するケアプラン作成の支援等居宅介護支援サービスを実施し，高齢者の福祉の増進を図る。

(2) 収益及び費用等

ア	経常収益計	83,759千円
イ	経常費用計	92,154千円
ウ	当期一般正味財産増減額	△8,395千円
エ	一般正味財産期首残高	△64,417千円
オ	一般正味財産期末残高	△72,812千円
カ	正味財産期末残高	△72,812千円

3 保険調剤薬局事業（公益目的事業3）

(1) 概要

一次救急医療体制である藤沢市医師会北休日夜間急病診療所，藤沢市医師会北休日夜間急病診療所耳鼻科（広域救急）及び障がい者・要介護高齢者歯科診療所の開設に伴う保険調剤業務を行い，市民生活の安全を確保する救急医療体制を支援する。

(2) 収益及び費用等

ア	経常収益計	52,628千円
イ	経常費用計	52,888千円
ウ	当期一般正味財産増減額	△260千円
エ	一般正味財産期首残高	△38,005千円
オ	一般正味財産期末残高	△38,265千円
カ	正味財産期末残高	△38,265千円

4 公益目的事業会計共通

(1) 概要

公益目的事業に共通する，事業ごとに区分できない保健医療センター業務受託等の収益及び施設の光熱水費等の費用等。

(2) 収益及び費用等

ア	経常収益計	86,832千円
イ	経常費用計	82,256千円
ウ	当期一般正味財産増減額	4,576千円
エ	一般正味財産期首残高	83,995千円

オ	一般正味財産期末残高	88,571千円
カ	当期指定正味財産増減額	0千円
キ	指定正味財産期首残高	210,000千円
ク	指定正味財産期末残高	210,000千円
ケ	正味財産期末残高	298,571千円

法人会計の内訳に関する書類

1 概要

法人の管理業務及び各会計に区分できない法人全般に係る受取負担金等の収益及び施設管理等に要する費用等。

2 収益及び費用等

(1)	経常収益計	62,606千円
(2)	経常費用計	64,031千円
(3)	当期一般正味財産増減額	△1,425千円
(4)	一般正味財産期首残高	98,826千円
(5)	一般正味財産期末残高	97,401千円
(6)	正味財産期末残高	97,401千円

公益財団法人湘南産業振興財団の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、公益財団法人湘南産業振興財団の経営状況を説明する書類を次のとおり提出する。

2020年（令和2年）6月8日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

公益財団法人湘南産業振興財団令和2年度事業計画説明書

収支予算の総括に関する書類

1 経常収益計	343,435千円
(1) 基本財産運用益	533千円
(2) 特定預金運用益	260千円
(3) 受取会費	2,930千円
(4) 事業収益	91,473千円
(5) 受取受託金等	57,169千円
(6) 受取補助金等	39,558千円
(7) 受取負担金	150,832千円
(8) 雑収益	680千円
2 経常費用計	348,563千円
(1) 事業費	313,046千円
(2) 管理費	35,517千円
3 経常外収益計	0千円
4 経常外費用計	0千円
5 法人税・住民税及び事業税	70千円
6 当期一般正味財産増減額	△ 5,198千円
7 一般正味財産期首残高	108,240千円

8	一般正味財産期末残高	103,042千円
9	基本財産運用益	20千円
10	一般正味財産への振替額	0千円
11	当期指定正味財産増減額	20千円
12	指定正味財産期首残高	278,952千円
13	指定正味財産期末残高	278,972千円
14	正味財産期末残高	382,014千円

公益目的事業会計の内訳に関する書類

1 産業支援事業（公益目的事業1）

(1) 概要

藤沢市の中小企業及び起業家を対象とした総合的な経営支援・企業成長支援事業を行う。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には、次の藤沢市からの受託事業及び負担金事業が含まれる。

大学連携型起業家育成施設支援事業，中小企業融資制度運営事業，地域景気動向調査事業，湘南新産業創出コンソーシアム事業。

(3) 収益及び費用等

ア	経常収益計	106,595千円
イ	経常費用計	113,501千円
ウ	当期一般正味財産増減額	△ 6,906千円
エ	一般正味財産期首残高	△ 21,354千円
オ	一般正味財産期末残高	△ 28,260千円
カ	正味財産期末残高	△ 28,260千円

2 湘南勤労者福祉サービスセンター事業（公益目的事業2）

(1) 概要

藤沢市，鎌倉市及び茅ヶ崎市の中小企業の勤労者と事業主の福祉の向上と経営の安定を図るため，中小企業が独自で行うことが難しい福利厚生事業を3市連携による広域事業として行う。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には、次の藤沢市からの負担金事業が含まれる。

湘南勤労者福祉サービスセンター事業の一部。

(3) 収益及び費用等

ア 経常収益計	1 1 7, 6 2 9 千円
イ 経常費用計	1 2 5, 7 3 1 千円
ウ 当期一般正味財産増減額	△ 8, 1 0 2 千円
エ 一般正味財産期首残高	8, 9 4 3 千円
オ 一般正味財産期末残高	8 4 1 千円
カ 正味財産期末残高	8 4 1 千円

3 公益目的事業会計共通

(1) 概要

公益目的事業に共通する、事業ごとに区分できない収益及び費用等。

(2) 収益及び費用等

ア 経常収益計	2, 2 5 0 千円
イ 経常費用計	0 千円
ウ 当期一般正味財産増減額	2, 2 5 0 千円
エ 一般正味財産期首残高	4 0, 1 4 4 千円
オ 一般正味財産期末残高	4 2, 3 9 4 千円
カ 正味財産期末残高	4 2, 3 9 4 千円

収益事業等会計の内訳に関する書類

1 公益目的達成受託等事業（収益事業1）

(1) 概要

公益目的事業の推進に資するための事業として、藤沢市関連の情報システムの構築・運営及び情報の収集と提供等を行う。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には、次の藤沢市からの受託事業が含まれる。

広報ふじさわホームページ作成業務、公開用GISサーバハウジング等業務、

インターネット活用業務，情報管理データ入力事業等。

(3) 収益及び費用等

ア 経常収益計	37,116千円
イ 経常費用計	25,152千円
ウ 当期一般正味財産増減額	11,964千円
エ 一般正味財産期首残高	55,043千円
オ 一般正味財産期末残高	67,007千円
カ 正味財産期末残高	67,007千円

2 給付事業（その他事業1）

(1) 概要

公益目的事業の推進に資するための事業として，湘南勤労者福祉サービスセンター会員に対して給付事業を行う。

(2) 藤沢市からの受託事業等

上記の事業には，次の藤沢市からの負担金事業が含まれる。

湘南勤労者福祉サービスセンター事業の一部。

(3) 収益及び費用等

ア 経常収益計	51,396千円
イ 経常費用計	49,977千円
ウ 当期一般正味財産増減額	1,419千円
エ 一般正味財産期首残高	31,782千円
オ 一般正味財産期末残高	33,201千円
カ 正味財産期末残高	33,201千円

法人会計の内訳に関する書類

1 概要

法人の管理業務及び各会計に区分できない法人全般に係る収益及び費用等。

2 収益及び費用等

(1) 経常収益計	30,655千円
(2) 経常費用計	36,408千円

(3) 法人税・住民税及び事業税	70千円
(4) 当期一般正味財産増減額	△ 5,823千円
(5) 一般正味財産期首残高	△ 6,318千円
(6) 一般正味財産期末残高	△ 12,141千円
(7) 基本財産運用益	20千円
(8) 一般正味財産への振替額	0千円
(9) 当期指定正味財産増減額	20千円
(10) 指定正味財産期首残高	278,952千円
(11) 指定正味財産期末残高	278,972千円
(12) 正味財産期末残高	266,831千円